

放射能関係のお知らせ

2017年3月4回(D週)

お届け日:2017/3/20~3/24

発行日:2017/3/6

pal*system
生協 パルシステム

本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/3/2(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	いちご	品目で検査済	たまつくり・とちのみ・はが野・うつのみや・海上・佐原・遠州
	キウイ	品目で検査済	有機農法ギルド・小田原・やはた会
	清見オレンジ	柑橘類で検査	小田原・久望・南伊豆
	ゴールデンオレンジ	品目で検査済	小田原
	不知火	品目で検査済	小田原・久望
	はっさく	品目で検査済	小田原
果菜	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴーランド農園
	青大豆	品目で検査済	花咲
	きゅうり	品目で検査済	茨城・野菜くらぶ・邑楽館 林・村悟空・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	沃土・佐原
	スナップえんどう	品目で検査済	南伊豆
	トマト	品目で検査済	谷田部・茨城・たまつくり・うつのみや・野菜くらぶ・沃土
		果菜類で検査済	元気会・村悟空・佐原・いちかわ
	ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	茨城・野菜くらぶ・沃土・村悟空
	アスパラ	品目で検査済	うつのみや・利根沼田
葉菜	大葉	品目で検査済	和郷
	かき葉	葉菜類で検査済	谷田部・野菜くらぶ・沃土
	キャベツ	品目で検査済	三浦EM・遠州
		葉菜類で検査済	野菜くらぶ・沃土・村悟空・海上・佐原・和郷・三浦市・南伊豆
		検査予定	よこすか葉山
	小松菜	品目で検査済	茨城・有機農法ギルド・野菜くらぶ・群馬モグラ・沃土・南埼玉・佐原・風土の会
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八街・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・茨城・常総産直・野菜くらぶ・海上・風土の会
	チンゲン菜	品目で検査済	こまち・佐原
		葉菜類で検査済	茨城・あゆみの会・沃土・和郷・遠州
ねぎ	にら	品目で検査済	元気会
		葉菜類で検査済	茨城・野菜くらぶ・和郷
	ねぎ	品目で検査済	常総・南埼玉・八街
		葉菜類で検査済	谷田部・茨城・たまつくり・利根川・沃土・村悟空・佐原・風土の会
	葉ねぎ	品目で検査済	村悟空・南伊豆
みず菜		葉菜類で検査済	谷田部・沃土・海上・佐原・サンド旭
	ペピーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー
	ほうれん草	品目で検査済	うつのみや・草の会・沃土
みず菜		葉菜類で検査済	谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・常総産直・やさと・利根川・野菜くらぶ・佐原・八街・和郷
	ルッコラ	品目で検査済	ふきのとう
		葉菜類で検査済	谷田部・茨城・沃土・佐原

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	レタス	品目で検査済	やまと・野菜くらぶ・サンド旭・和郷
		葉菜類で検査済	谷田部・茨城・常総産直・沃土・南埼玉・海上・佐原・八街
かぶ	かぶ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・沃土・八街・佐原
		根菜類で検査済	海上・和郷
さつまいも	さつまいも	品目で検査済	常総・谷田部・たまつくり・佐原・和郷
		根菜類で検査済	茨城
しょうが	しょうが	品目で検査済	村悟空
		根菜類で検査済	和郷
大根	大根	品目で検査済	海上・佐原・和郷・三浦EM
		根菜類で検査済	村悟空
長芋	長芋	品目で検査済	有機農法ギルド
		品目で検査済	常総・あゆみの会・和郷・風土の会・清瀬
人参	人参	品目で検査済	谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・やまと・沃土・海上・佐原・農法の会・八街
		根菜類で検査済	根菜類で検査済
にんにく	にんにく	品目で検査済	八峰園・田子
		品目で検査済	常総(3検体中2検体)・新ひたち野・あゆみの会・佐原
れんこん	れんこん	品目で検査済	たまつくり
		検査予定	

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺のこ
徳用きのこセット	品目で検査済	谷田部・丸金グループ *しいたけ・しめじから放射能が検出されました
なめこ	品目で検査済	谷田部
マッシュルーム	品目で検査済	村悟空・三蔵
ささかみのまい	品目で検査済	ささかみ
たけ	品目で検査済	ささかみ
山えのき	品目で検査済	有倉

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/2/22	13
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
徳用きのこセットの生しいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

* 2017/3/1 の検査では、「生しいたけ(原木栽培)」からの放射能の検出はありませんでした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
しめじ(ひらたけ)	谷田部	2016/12/14	3.0
徳用きのこセットのしめじ	谷田部	2016/12/14	3.1
ぶなしめじ	谷田部	2016/12/14	3.1
れんこん(3検体中1件)	常総	2017/2/3	6.1
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

* 2017/2/22 の検査では、「しめじ(ひらたけ)」および「ぶなしめじ」からの放射能の検出はありませんでした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コアード・栃木こしひかり(玄米)	日本の稻作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

* 白米では不検出でした

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト 249 きなり 297	豚肉のピリ辛味噌マヨ炒めセットのしいたけ	2017/3/1	5.5
	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
	炒り豆腐セットのしいたけ		
	焼き酢豚セットのしいたけ水煮		
	パルシステムの独自ガイドライン		
120 粒:185477 240 粒:185485	ブルーベリー＆ルテイン	2016/11/1	6.5
	パルシステムの独自ガイドライン		25
	政府の基準値		100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
120 粒:185477 240 粒:185485	ブルーベリー＆ルテイン	2016/11/1	6.5
	パルシステムの独自ガイドライン		25
	政府の基準値		100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・茎菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
 * 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
 * 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
 * yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kg で検査を行っています。

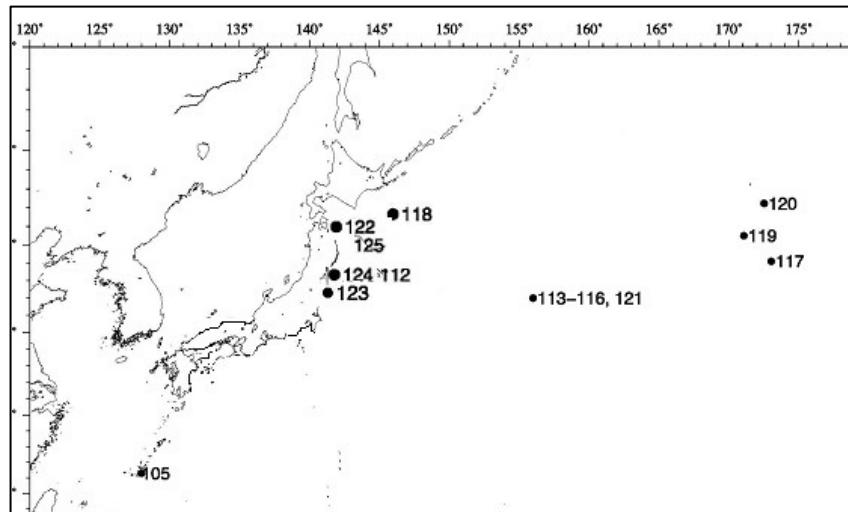
2016年度水産庁検査のストロンチウム検出状況

2016年12月19日更新の「水産物の放射性物質の調査結果(ストロンチウム)(平成28年12月19日更新)」で2016年(平成28年)に採取した水産物より検出されているストロンチウムを修正し表にいたしました。

採取地域はすべてをプロットできていません。こちらも水産庁の採取地図を修正しております。

<http://www.jfa.maff.go.jp/j/housyanou/kekka.html>

NO	魚種	採集地点	採取日	検査結果(単位:ベクレル/kg)		
				ストロンチウム-90	セシウム-134	セシウム-137
106	ホンダワラ類 (海藻)	26°18' N, 127°59' E 沖縄	2016/1/27	0.015	不検出	0.093
109	マダラ	37°25' N, 141°10' E 原発そばの海域	2016/4/12	0.019	0.15	0.85
110	マダラ	37°25' N, 141°10' E 原発そばの海域	2016/4/12	0.023	0.15	0.81
112	マサバ	38°16' N, 141°24' E 宮城県仙台湾	2016/6/21	0.014	0.042	0.30
113	キハダ	37°00' N, 156°00' E 太平洋の真ん中より日本寄り	2016/9/5	0.022	不検出	0.18
114	ビンナガ	37°00' N, 156°00' E 太平洋の真ん中より日本寄り	2016/9/5	0.022	不検出	0.25
115	マカジキ	37°00' N, 156°00' E 太平洋の真ん中より日本寄り	2016/9/5	0.026	不検出	0.080
116	メバチ	37°00' N, 156°00' E 太平洋の真ん中より日本寄り	2016/9/10	0.026	不検出	0.26
117	ヨシキリザメ	39°05' N, 173°02' E 太平洋の真ん中付近	2016/9/1	0.028	不検出	0.20
118	ネズミザメ	41°36' N, 146°30' E 北海道道東沖	2016/9/20	0.022	不検出	0.36
121	メカジキ	37°00' N, 156°00' E 太平洋の真ん中より日本より	2016/9/5	0.019	不検出	0.16
123	ヤナギダコ	37°04' N, 141°22' E 福島県いわき沖	2016/9/27	0.016	不検出	0.038



原発事故で放出された放射能の7割が太平洋方向に拡散したと言われております。そのため、広範囲の海の汚染が心配されています。生態的地位の高いサメなどで高い濃度の汚染がみつかっていますが、水産庁が広範囲に採取した水産物に関しては、放射能に汚染されているものはそれほど多くはありません。

ストロンチウム-90はかなり低い数値となっています。また、放射性セシウムよりも多く含まれているものはありませんでした。

過去に、検出されたもっとも高いストロンチウム-90の値はマコガレイの0.41Bq/kgでした(2015/10/4採取・福島県広野町近く)。その時のセシウム-134は0.71Bq/kgでセシウム-137は3.3Bq/kgでした。

現在、パルシステムでは、放射性ストロンチウムの検査を水産物で、放射性セシウムの検査された水産物で行うことになっております。2015年2016年は水産物からの放射性セシウムの検出はないため、放射性ストロンチウムの検査は実施されていません。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1020)」(2016/10/26～2017/2/10で採取・購入された検体検査)により、国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された検体です。

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された上位数点です。

原木シイタケ:茨城県日立市・茨城県石岡市ほか 3～48Bq/kg
ワカサギ:群馬県前橋市(赤城大沼) 7.7～40Bq/kg
イノシシ肉:宮城県白石市・静岡県浜松市ほか 3.5～46Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された20Bq/kg以上の検体はありませんでした。

2月の放射能検査状況

2月24日までの検査で、青果かられんこんが1件(6.1Bq/kg)、しいたけから、生じいたけ(原木栽培)が3件(6.5、12、13Bq/kg)、お料理セットのしいたけ水煮が1件(3.5Bq/kg)の検出がありました。鶏卵の検査を終了しました。鶏卵からの放射能の検出はありませんでした。

乳幼児用食品は、検出下限値を4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かっこ内は検出数、網掛けは検出された分類)

	2月	2月の検出内容		2月
青果	16(1)	れんこん 6.1Bq/kg	卵	0(0)
しいたけ	7(4)	原木しいたけ 6.5、12、13Bq/kg お料理セットのしいたけ水煮 3.5Bq/kg	魚介類	16(0)
その他のきのこ類	7(0)		飲料水・飲料	10(0)
米・米飯類	0(0)		乳幼児用食品	10(0)
牛乳・乳製品	5(0)		その他加工食品	223(0)
肉類	0(0)		合計	294(5)

2016年度の放射能検査の状況(2016年4月～2017年2月)

青果	2016年5月に小田原のバレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2017年2月に常総センターのれんこんで3件中1件(6.1Bq/kg)から放射能が検出されましたが、自主基準内でした。
しいたけ、他のきのこ	生じいたけが(3.1～13Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.0～3.5Bq/kg)、ぶなしめじが(3.1Bq/kg)で、放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は26産地67検体の検査を行いました。日本の稻作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。 米の検査は全産地終了しました。 * 放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌草類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.4～11Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌草類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものとがありますが、放射能は検出されていません。 <その他> 2016年11月にサプリメントのブルーベリー＆ルテイン(6.5Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)	国の規格基準	
2014年10月より現行基準	現	旧
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50
しいたけ	100	100

* 乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位Bq/kg)
乳幼児用食品は「yummyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

検出限界(セシウム134,137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更		
乳幼児用食品	新	旧
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	1	3

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物